



国際ロータリー第 2530 地区 郡山アーバンロータリークラブ

国際ロータリー第2530地区ガバナー 平井 義郎
郡山アーバンロータリークラブ 会長 白岩 邦俊
幹事 松川 義行



インスピレーションに
なろう

第 38 回 例会 H.31.6.5 (水) ☁

- ▶ 開会点鐘 国歌斉唱 ロータリー歌斉唱「奉仕の理想」 ロータリーの目的・四つのテスト唱和 小林悦子さん
▶ ゲスト グエン・ティ・タンニャンさん (米山奨学生)

会長挨拶

白岩邦俊 会長

5月25日(土)に文化センターで第24回全日本ロータリークラブ親睦合唱祭が、親クラブである郡山南RCの主催で開催されました。当クラブの6企業が広告協賛をされたプログラムを回覧します。北海道から九州までの28クラブが合唱を披露され、その後の懇親会には井上さんも参加されました。

5月30日に県立聴覚支援学校の後援会総会に出席しました。当クラブは後援会のメンバーとなっており、社会奉仕活動のひとつとして支援を行っております。

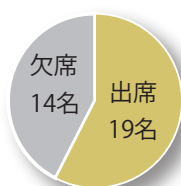


グエン・ティ・タンニャンさんに6月分の米山奨学金お渡し



出席報告

増子ふみえ 委員長



会 員 数 33名
出 席 率 57.58%
前回修正率 48.48%

スマイルBOX報告

津野順子 委員

- ☺ 岩山慎一 ▶ 采女さんのスピーチ楽しみです。
☺ 増子ふみえ ☺ 佐藤功一 ☺ 橋本弘幸 ☺ 小林悦子
☺ 宮澤キヨ子 ☺ 宗形千鶴 ☺ 井上 厚 ☺ 津野順子

6月の誕生祝い

大山三起雄 親睦活動委員長

岩山慎一さん



聴覚支援学校支援について 向山良作 社会奉仕委員長

5月30日に聴覚支援学校にロジャーペンを贈呈させていただきました。鈴木尚子先生がその器具を保護するための袋を作ってくださいましたので、本日の例会終了後に贈呈に伺います。時間のある方の参加をお願いします。



幹事報告

松川義行 幹事

- ① 郡山南RCより第24回全日本ロータリークラブ親睦合唱祭の感謝状が届いております。
- ② 地区よりライラ研修会の報告書が届いております。
- ③ 例会開始前に理事会を開催しました。郡山西ローターアクトクラブについて郡山西RCとの共同支援することとなりました。



プログラム／会員卓話

采女真弓 クラブ管理運営委員長

「風呂敷活用術」



例会前に次年度理事会を開催しました。卓話の前に次年度についてお話しさせていただきます。アメリカのマーク・ダニエル・マローニ次年度 R I 会長のテーマは「ロータリーは世界をつなぐ」です。ロータリーは人々をつなぐ、会員だけでなく家族もつなぐ、職業によるネットワークづくりで関係構築をし、国際的なコミュニケーションを結びつけるとしています。福島中央 RC の芳賀裕次年度ガバナーのテーマは「福島からロータリーの心を世界に発信する」で、地区目標は「地域社会で、また自分自身の中で持続可能な良い変化を生むために、人々が手を取り合って行動する世界を目指そう」です。

郡山アーバン RC では「既存の活動を続け、皆さんと手を取り合って、親睦を深め合い、共に行動することで奉仕を促し、地域社会のためになるような良いことをしよう」としたいと思います。9 つのテーマのひとつは「会員基盤の維持と強化」で、純増 2 名を目標としたいと思います。皆さんが役員であるとして、親睦と奉仕と寛容の心を持って活動していきたいと思います。第 2 に「公共イメージを向上させよう」とし、ロータリアンであることの自覚を持って活動していきましょうということです。第 3 は「会員研修に参加しましょう」です。委員長だけでなく時間の都合のつく限り参加して、ロータリーの良さを実感していただきたいと思います。第 4 は「青少年活動に参加しよう」です。次年度の郡山アーバン RC 杯中学野球大会は 20 回の節目の年です。地区補助金申請もしており、力を入れて活動したいと思います。ローターアクト、ライラへの参加もしていきたいと思っています。ポリオ撲滅の地区年間目標は 1 人 30 ドルです。財団寄付は年間 1 万円を会費と共にいただいておりますが、地区目標としてさらに 5000 円の寄付をお願いします。米山も会費と共にいただいている普通寄付 5000 円のほかに特別寄付 1 万円をお願いします。これらの目標をクリアすると「ロータリー賞」がいただけます。無料困り事相談会、聴覚支援学校への支援、友好クラブとの交流などを継続します。後ほどファックスでお知らせしますので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

今日の卓話は「風呂敷活用術」として資料を用意しました。各テーブルに置いた風呂敷は多く使われている二四巾(にしは

ば)です。風呂敷は奈良時代から貴重な物を運ぶために使われておりました。正倉院の宝物の中にも織物の風呂敷があり、捧げて持つ姿が絵画や浮世絵にも描かれています。平安時代には衣装を包んでいました。「風呂敷」と呼ばれるようになったのは室町時代です。足利義満が作った蒸し風呂で、大名が衣装を着替えるために使ったことから「風呂敷」と呼ばれるようになりました。江戸時代に綿花栽培が盛んになり、庶民も綿の風呂敷を使うようになりました。大事なときに使うのが吉祥を表す唐草模様です。国会などで今も使う紫ちりめんも高貴な風呂敷です。

風呂敷のサイズは 45cm の中巾から 230cm の七巾まで、人間の身体に合った尺貫法で表しています。着物はクジラ尺を使い、1 尺は約 38cm です。建設関係では約 33cm の曲尺(かねじゃく)が使われています。縫い目のある方が天地です。正方形ではなくバイアスのため、包む物の形に添って包みやすくなります。風呂敷の対角線の角を一つ結びにし、残りの両端を結べば袋状になります。物を包むときに長さが足りなくても大きく包むことができます。ビンを包むこともできます。災害時には防水の風呂敷があれば、かぶったり、水の容器を運ぶこともできます。玉結びをほどこには、端と本体を強く引いて結び目を平らにすると簡単にほどこくことができます。今ではあまり使われなくなった風呂敷ですが、活用法がいろいろあり、古いものにも良いものがあると思います。

ロータリー財団寄付者

■鈴木尚子 ■小林悦子 ■橋本弘幸

米山記念奨学会寄付者

■橋本弘幸 ■鈴木尚子 ■白岩邦俊 ■津野順子

ポリオ寄付者

■橋本弘幸 ■増子ふみえ

講演会のご案内

郡山商工会議所青年部 望月俊弥様

6 月 8 日(土)15 時からミュールがくと館で講演会を行い、中央分区で作成した DVD「一本の水路」を上映します。皆様のご来場をお待ちします。



▶閉会点鐘

援 護 化 学 (株)

滝 田 幸 子

郡山市図景1-17-24

TEL (932) 0440

(株) F L A G S

土 田 博

郡山市名郷田2-1

TEL (927) 5568

(有) ダ ン

津 野 順 子

郡山市長者1-5-6

TEL (922) 7506

医療法人 てちがわら内科

鉄地川原 正顕

郡山市島1-17-3

TEL (991) 1177